



Audi
Team SHOW APEX

2025年7月30日
Audi Team SHOW APEX

ENEOS スーパー耐久シリーズ 2025 Empowered by BRIDGESTONE

第5戦 スーパー耐久レース in オートポリス レースレポート

予選：2025年7月26日（土） Dry

決勝：2025年7月27日（日） Dry



Audi Team SHOW APEXは、ENEOS スーパー耐久シリーズ 2025 Empowered by BRIDGESTONE (以下:スーパー耐久シリーズ)第5戦 スーパー耐久レース IN オートポリスに参戦致しました。

◆予 選

Audi Team SHOW APEX は新たなCドライバーに小西隆詔選手を迎え真夏のオートポリスラウンドに挑む。30度を超える気温に加え台風の影響もあり強風が吹くなか予選が行われた。

- | | |
|------------|---|
| Aドライバー西村選手 | レースウィークベストタイムで良い走りだったが他チームのタイムも良くクラス5番手で終えた。 |
| Bドライバー霜野選手 | 余念のない準備をし果敢に挑むもトラフィックに引っかかり思うようなタイムが出ず6番手で終えた。 |
| Cドライバー小西選手 | 乗車マイルが少ない中で挑んだ予選。マシンの挙動とバランスを確かめながら基準タイムをクリアし終えた。 |



◆決 勝

台風の影響で午前より曇り空となったオートポリス。予選ではクラス下位からのグリッドとなったため決勝でのポジションアップを狙うエヴァRT初号機 RS3 LMS。

スタートドライバーは霜野選手がステアリングを握り5時間の耐久レースがオンタイムでスタートした。ロングスティントを託された霜野選手はレース序盤にポジションを一つ挙げてクラス5番手を走行。

クラス4番手のマシンにピッタリとつけてポジションアップを狙う走りを見せるが、ミッションにトラブルが発生したためルーティンのドライバーチェンジを予定より早めてピットストップ。

ミッション周りをチェックしリペア作業に入るが残り時間内での修復が困難な状況に。

悔しい思いをしながらDNFの判断となった。

レース公式予選リザルト (A/Bドライバー合算方式) ST-TCRクラス6台出走
エヴァRT初号機 RS3 LMS クラス 6位 4'00.985

レース公式決勝リザルト ST-TCR クラス5台出走
エヴァRT初号機 RS3 LMS (32 LAP) DNF 1:07'29.855



チーム代表 田ヶ原 章蔵

夏の2連戦を迎え、万全で挑んだオートポリス大会でしたが、週末は我々の味方にならず残念ながらリタイアになってしまいました。沢山の方々のご来場や、応援があり大変ありがたかったです。次のレースまでは、少し時間がありますので、準備を行い後半戦に優勝を目指していきます。引き続きの皆さんの応援、ご支援、ご協力を、宜しくお願い申し上げます！

チーム監督 澤田 栄宏

前回のSUGOから3週間後ということで慌ただしく迎えたオートポリスラウンドでした。表彰台を目指し挑んだ決勝でしたが残念ながらスタート1時間でマシントラブルによりピットインしメカニックも奮闘しましたが時間内にコースへ戻せずリタイアとなってしまいました。次戦の岡山まで時間がありますのでしっかり準備し挑んでまいります。引き続きご支援、応援の程よろしくをお願いします。

Aドライバー 西村 元希

今回は、前戦のSUGOラウンドからのインターバルが短かったので、身体的にも良い感覚を保ちながらレースウィークに入れた事が良かったのか、金曜日のフリー走行から、順調に周回を重ねることが出来ました。予選は、アタックラップ2周目に、タイヤもいい感じでラップが出来ていましたが、黄旗提示で減速、タイムを上げることが出来ませんでした。ただ、今回は、ニュータイヤの熱入れや、扱い方を掴むことが出来たのが収穫でした。

決勝レースは、序盤のミッショントラブルでリタイアとなってしまい、ぼくの走行機会は無く悔しい気持ちですが、走っていれば、表彰台に上げられる可能性があっただけに本当に残念ですが、気持ちをいれかえて、次戦の岡山ラウンドに向けてしっかりと準備していこうと思います。

今回も暑い中、応援に来て頂きまして、本当に有難う御座いました。

Bドライバー 霜野 誠友

練習走行からセッティングがなかなか思い描いているように決まらず、その中でも限界ギリギリでプッシュした予選でしたが、他クラスマシンとのタイミングの相違があってタイヤの一番良いところを使えず、フラストレーションの溜まる予選となりました。決勝ではスタート直後に #888 にコース外へ押し出される場面がありましたが、上手くポジションを上げて5位に浮上して #98、#19を追いかけながらタイヤを上手くコントロールし、自分達が狙うレース展開を作り上げていきました。表彰台を狙えるチャンスが充分あっただけにマシントラブルは非常に残念でしたが、チーム一丸となってこの借りを次戦岡山ラウンドで晴らせるように、日々しっかり準備を積み重ね、全力を尽くして戦いたいと思います。引き続き皆様の応援を宜しくお願い申し上げます。

Cドライバー 小西 隆詔

まず、今回のレースにお声掛けくださいました霜野選手に感謝致します。そして温かくドライバーとして迎えてくださいました田ヶ原さん、西村選手やチームの方々にも感謝の念がたえません。ありがとうございました。

日本でのレースは地方選手権への参戦が主になっておりS耐のような国内屈指のレースに参加するのは久しぶりでした。金曜日のフリー走行が初走行でしたが、かなりクセの有る車両という感覚でアクセルの開度に集中して走らせる事に注力しました。オートポリス自体はよく走っているのどにかく車両と仲良く出来るように走行して行きました。

土曜日の予選はCドライバーということで前日のおさらいを意識して走行しましたが、フロントの応答性が自分の思うグリップではなかったのも影響して消化走行のように淡々と終了しました。

決勝は霜野選手がスタートドライバーという事で安心感と期待感がありましたが、結果的にトラブルでリタイヤとなり西村選手と私には出番なく終了しました。最後まで西村選手や私にバトンを繋げようと走ってくれた霜野選手やトラブルからの生還を願って作業して下さったメカニックの皆様、そしてエヴァの全ての方々の姿に感動致しました。本当にありがとうございました。またこれからもよろしくお願いします。

<本件に関する問い合わせ先> Audi Team SHOW APEX E-mail : sawada@showapex.com 担当：澤田